

(3) 2026年(令和8年)8月23日(日曜日)

笑いの作品を募る 駄じゃれ、大喜利、川柳

富士宮高校会議所は
地域活性化イベント「富士宮を笑いで元気に！プロジェクト」として、

駄じゃれの「第5回宮D-1グランプリ」と大喜利の「第5回宮O-1グランプリ」、川柳の「第3回宮S-1グランプリ」の三つのコンテストを実施することから、広く応募を

呼び掛けている。
お題は、宮D-1グ

ランプリが「富士宮を元気にする駄じゃれ」。宮O-1グランプリが①現在高校生の源頼朝が富士山本宮浅間大社の流鏑馬(やぶさめ)祭を見て一言。なんと

言った？②現在高校生の豊臣兄弟が、織田信長の首塚があると言われている富士宮市の西山本門寺で、一言。なんと言った？。宮S-1グランプリが①富士山②富士宮③自由題。応募は郵送、持参、メール、公式ラインなどで受け付けている。詳しい内容は公式ウェブサイト(<https://fujinoya-hsc.com/>)

に掲載している。問い合わせは事務局長の時田定則さん(☎090-5008-5439)まで。締め切りは11月30日(月)。

審査によって各賞を選び、賞状と趣財符(お宮横丁の富士宮やきそば食券、富士宮高校会議所が発売した商品)を贈る。表彰式は12月19日(土)午後4時〜午後5時に西町レトロ館で実施予定。

前回の宮ゴールドグランプリ賞(第1席)は▽宮D-1グランプリ：「富士山ワイナリーで新しいワインを作った人がいるんだって！」「それ、ワイナリー」▽宮O-1グランプリ(お題は「現在高校生の曽我兄弟が歌手デビューしました。曲のタイトルは？」)：「討ち」へおいでようちへおいでよ家へおいでよ(カバール江利チエミさん他)▽S-1グランプリ：「アマくない北条政子はプロ將軍!」。